

消防だより

Vol.2

令和3年8月

編集・発行／木更津市消防署 本署警防隊

担当 伊藤・中原・山田

〒292-0834 木更津市潮見2-1 TEL 0438-22-0119

Fax 0438-22-0151

e-mail sho-shoubo@city.kisarazu.lg.jp

救助特集 RESCUE

災害用多目的支援車（支援車Ⅲ型）



木更津市消防本部では、令和2年度緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用して「災害用多目的支援車（支援車Ⅲ型）」を配備しました。この車両は、多くの救助資機材を搬送できる機能、人員輸送（20名乗り）としての機能を保持し、更にテロ災害等の特殊資機材などを装備した消防車両で、市民の安心・安全を図るため、水難救助事故、CBRNEテロ災害等の特殊災害、緊急消防援助隊等の広域応援での消防活動の後方支援などに対応する車両として運用しております。

「CBRNE災害対応隊」訓練を実施！



木更津市消防本部は、東京2020オリンピック・パラリンピックでのテロ災害に備え、令和元年10月21日に「木更津市NBC災害対応マニュアル」を策定。さらに、令和3年2月1日から毒劇物等対応資機材等を積載した「災害用多目的支援車（支援車Ⅲ型）」の運用を開始し、CBRNE災害対応に本格的に着手するとともに、2月と3月に資機材の運用方法の検証も兼ねた想定訓練を実施しました。

CBRNE(シーバーン)とは？

化学（Chemical）・生物（biological）・放射性物質（radiological）・核（nuclear）・爆発物（explosive）のアクロニウムです。これによって発生した災害をCBRNE災害と言います。

溺れている人を発見した場合！

発見したらすぐに119番通報して下さい。とっさに飛び込んでしまうのは大変危険ですので絶対にやめて下さい。万が一救助する場合でも、ロープや長い棒など溺れている人がつかまることができる物、あるいは空気を閉じ込めたペットボトルやビニール袋などを即席の浮輪にして投げ渡し、溺れている人に上向きに寝た姿勢で呼吸を確保しながら浮いて待つ様に言って下さい。

令和2年の救助隊の出動件数です！

火災（建物）	9件	火災（建物外）	2件
交通事故	34件	水難事故	6件
機械による事故	1件	建物による事故	40件
その他の事故	50件	合計	142件

Net119緊急通報システムをご利用ください！！

Net119緊急通報システムとは…

会話に不自由な人でも、スマートフォンなどを操作することで、簡単に119番通報ができるシステムです。

外出先でも位置情報をオンにすることにより、GPS機能によって通報場所を知らせることができます。



対象者

- 聴覚や音声・言語機能などに障がいがあり、電話の119番通報が困難な市内在住・在勤・在学の人
- スマートフォン、タブレットや一部の高性能フィーチャーフォンを持っている人

申込方法

- 利用申請書兼承諾書（市内各消防署・障がい福祉課窓口・市ホームページ（1002718）から入手可能）に必要事項を記載して、消防署警防隊へ郵送、ファックスまたは持参をお願いします。

通報イメージ



総務省消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>)

お問い合わせ

〒292-0834 潮見2-1 消防署警防隊

TEL (22) 0119

FAX (22) 0151

E-mail sho-shoubo@city.kisarazu.lg.jp

市ホームページ (1005254)

〒292-8501 朝日3-10-19

市役所（朝日庁舎） 障がい福祉課

TEL (23) 8497

FAX (25) 1213